

いのちの大切さ学び教室（3年）

12月12日（木）3年生を対象に、助産師の前田美佐代先生を招待し、いのちの大切さ学び教室を実施しました。

両親から誕生した自分自身やわが子誕生の際のいのちの尊さ、母体保護法、人工妊娠中絶、母性や父性などの講話を通して、いのちの大切さについて考えを深めることができました。また、講話の中で、実際の月齢別の赤ちゃんの重さや大きさの比較し、赤ちゃんの抱き方やあやし方、マタニティ体験や出産体験をご教示いただきました。それぞれの代表になった生徒数名の取り組みを通して、全員で学びを深めました。

卒業を目前に控えた生徒たちにとって、人生とともに歩む相手への配慮と思いやり、大人としての良識などについて思いを巡らしつつ、いのちに向き合えるかけがえのない経験となりました。

